



2021年10月5日

インドでワクチンフリーザーを発売

当社のインド子会社である Western Refrigeration Private Limited（以下ウエスタン社）は、インド政府が推進する予防接種プログラムに対応したワクチンフリーザーを新たに開発し、6月より販売を開始いたしました。

この度開発したワクチンフリーザーは摂氏-15度～-25度の冷凍機能を備えており、インド国内で採用されているモデルナ製ワクチンやスプートニクVワクチン等の保管が可能です。また温室効果ガスの排出が少ない自然冷媒を使用した、環境に配慮した設計となっており、世界保健機関（WHO）が定める医療機材品質認証（Performance, Quality, Safety、PQS）※を取得しています。

インドでは、政府方針として今後も医療向け投資の拡大が見込まれています。ウエスタン社は「社会に貢献できる進化する企業」であることをモットーに、ワクチンフリーザーの開発・販売によって現地のワクチン保管需要に応え、医療インフラ整備に貢献してまいります。

製品仕様 VFW140H-HC

寸法	710(W) X 720(D) X 955(H)
電流	0.65 Amp
電源	単相、230V、50Hz
容量	140L
冷媒	R-290
温度制御	電子制御
周囲温度	5°C～43°C
消費電力	1.94kwh/24h
設定温度	-15°C～-25°C
ワクチン最大保管量	68 L



製品写真 VFW140H-HC

製品仕様 VFW310H-HC

寸法	1230(W) X 720(D) X 955(H)
電流	0.97 Amp
電源	単相、230V、50Hz
容量	310L
冷媒	R-290
温度制御	電子制御
周囲温度	5°C～43°C
消費電力	2.27kwh/24h
設定温度	-15°C～-25°C
ワクチン最大保管量	166 L



製品写真 VFW310H-HC

※ WHO の性能・品質・安全性（PQS）プロセスは、加盟国および国連の購買機関が予防接種プログラムに使用するための製品および機器の適合性を保証するために、製品および機器の事前資格認定を行っています。また、PQS プロセスでは、競争的な市場を形成するために、幅広い製造業者に事前認定の申請を促しています。

お問い合わせ先

ホシザキ株式会社 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館 3-16

（広報窓口） 総務部 総務課 TEL：0562-96-1111

（問い合わせ窓口） 海外事業部 アジア事業企画課 TEL：0562-97-2119